

2011年3月28日

国土交通大臣

大島 明宏 殿

全国商工団体連合会

東京都豊島区目白 2-36-13

Tel 03-3987-4391

Fax 03-3988-0820

東北地方太平洋沖地震にともなう 建設資材の不足についての緊急要請書

震災対応での日夜を分かたぬご奮闘に敬意を表します。

地震の発生から2週間を経過しようとしています。東北地方だけでなく、首都圏、全国にも物資、資材の不足などの影響が広がってきています。特に、建設・土木の現場では、広範な工事関係者から資材の入手困難の状況が報告されています。「資材が手に入らないため工事がストップした」「入手できる目途もたたない」など大混乱が生じています。

「工場が被災したために生産がストップした」などやむを得ないと思われる理由だけでなく、買占めや売惜しみなどの情報や、さらには「国が出荷を止めた」と聞いている」などの伝聞も飛びかかっており、現場は混乱を来たしています。

地震・津波に加え、福島原発の放射能漏れが続いていることが、被害をより深刻なものにしていますが、風評や根拠のはっきりしない情報に踊らされることなく、正しい情報にもとづいて冷静に事態へ対処ができるようにすることが解決の一步になると考えます。

こうしたなかだけに、行政が混乱を回避・収束させ、経済活動の正常化にむけ以下の事項についてすみやかな対策をして頂きますよう要請いたします。

***緊急調査の資料は当日持参します。**

【要望項目】

1、住宅・建築関係資材の不足について、原因を調査し、障害を取り除くようすみやかに対策を講じること。

特に、コンパネ、塩化ビニール、エンビ管、電線、パイプなど入手困難、品薄が指摘されている資材については、その原因と今後の供給の見通しについて情報提供を行うこと。

2、買占め、売り惜しみについては、是正の指導をすみやかに行うこと。

3、ガソリン、燃料などについては、建設事業者にも仕事の困難を来たさないように安定供給をはかること。

4、無計画な「計画停電」により零細な事業者の事業にしわ寄せがいかないように電力会社に配慮を求めること。

以上